

紀の川市 子ども・子育て支援に関する調査

小学校入学前のお子さんの保護者さま用



保護者の皆さまへ

平素は、紀の川市政にご協力いただきまして、ありがとうございます。

紀の川市では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、令和7年度から5年間を期間とする「第3期紀の川市 子ども・子育て支援事業計画」の策定を進めています。

このアンケート調査は、住民の皆さまの教育・保育・子育て支援に関するサービスの「現在の利用状況」や「今後の利用希望」をうかがい、計画に反映するために行うものです。

今回、この調査にご協力いただく方は、市内にお住まいの小学校入学前のお子さんの中から選ばせていただいております。

調査結果は、すべて統計的に処理され、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。また、ここで回答していただいた内容（施設やサービスの利用希望等）は、施設やサービスの具体的な利用の可否を確認・決定するものではありませんので、現在の率直なご希望やご意見をご記入ください。

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年12月 紀の川市長 岸本健

【ご記入にあたってのお願い】

- 回答方法には、選択肢に○をつけていただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
- 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので、ご注意ください。
- 「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特に、ことわりのない場合は、次の設問にお進みください。

○本調査は、パソコンやスマートフォンでの回答も可能です。
右記の二次元コードもしくは下記URLからアンケートのページにアクセスしていただき、ご回答ください。



▲Web回答用 QRコード

【URL：https:// _____】

※Web上で回答いただいた場合は、紙の調査票への記入は必要ありません。

回答期限：令和5年 ○月○日（○）

○郵便で受け取った方は、WEBでの回答か同封の返信用封筒に入れ、ポストに投函をお願いいたします。

○保育所等から受け取った方は、WEBでの回答か各保育所に提出をお願いいたします。

紀の川市 こども課 TEL 0736-77-0863

お住まいの地域についておうかがいします。

問1 お住まいの地区をお答えください。(1つに○)

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1. 打田地域 | 3. 那賀地域 | 5. 貴志川地域 |
| 2. 粉河地域 | 4. 桃山地域 | |

お子さんとご家族の状況についておうかがいします。

問2 対象のお子さん*の生年月月をご記入ください。(数字で記入)

※この調査票を受け取られた保育所等に通われているお子さん、または郵便局の宛て名のお子さんです。

平成・令和 年 月生まれ

問3 お子さんのきょうだいは、ご本人を含めて何人ですか。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月もご記入ください。(数字で記入)

きょうだい数： 人 / 末子の生年月月： 平成・令和 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問5 ご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 お子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 3. 主に父親 | 5. その他 () |
| 2. 主に母親 | 4. 主に祖父母 | |

問7 あなたの世帯の人数は、全部で何人ですか。(数字で記入)

※世帯とは、同じ家に住み、生計を共にしている人のことをいいます。単身赴任のために一時的に別居している方も含みます。

世帯人数： 人

お子さんの育ちをめぐる環境についておうかがいします。

問8 お子さんの子育てや教育に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんから見た関係でお答えください。（〇はいくつでも）

- | | | |
|----------|--------|-----------|
| 1. 父母ともに | 4. 祖父母 | 7. 認定こども園 |
| 2. 母親 | 5. 幼稚園 | 8. その他（ ） |
| 3. 父親 | 6. 保育所 | |

問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } ⇒ 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ⇒ ⇒ ⇒ | ⇒ 問10へ |

問9で「1.」または「2.」に〇をつけた方のみ

問9-1 お子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（〇はいくつでも）

- | |
|-----------------------------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

問9で「3.」または「4.」に〇をつけた方のみ

問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（〇はいくつでも）

- | |
|---------------------------------------------------|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

問 10 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や場所はありますか。
(1つに○)

1. いる/ある ⇒ 問 10-1 へ

2. いない/ない ⇒ 問 11 へ

問 10 で「1. いる/ある」に○をつけた方のみ

問 10-1 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
(○はいくつでも)

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設（地域子育て支援センター等）
5. 保健所
6. 子育て世代包括支援センター（はぐくみサポート紀の川）
7. 保育士、幼稚園教諭
8. 民生委員・児童委員
9. かかりつけの医師
10. 自治体の子育て関連担当窓口（紀の川市こども課等）
11. その他 【例】ベビーシッター等（ ）



子育て世代包括支援センター「はぐくみサポート紀の川」とは？

- 助産師や保健師が、妊娠中の出産に関する不安、産後の育児や授乳の方法、赤ちゃんとの接し方など、妊娠から子育てに関する相談を受けています。
- 必要に応じて医療機関や保育施設等と連携して、妊娠、出産、子育てにおける切れ目ない支援を行っています。

問 11 子育てや教育をする上で、行政からどのようなサポートを希望しますか。
(○はいくつでも)

1. 妊婦や新生児の健康診断や相談
2. 経済的な支援（医療費の支給、児童手当、保育料軽減など）
3. 子どもの学力の向上
4. 子どもの健康や体力の向上
5. 道徳や公共心の育成
6. 子どもの悩みなどに対する支援（カウンセリングなど）
7. 親に対する育児支援（保育サービスや相談など）
8. 子どもの遊び場や居場所の整備
9. 子どもの交通安全や防犯対策
10. 子どもの非行防止
11. いじめや児童虐待の防止
12. その他（ ）

保護者の方の仕事の状況についておうかがいします。

問 12 お子さんの保護者の方の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）と1年以内にどうしたいか（希望）をうかがいます。（それぞれ1つに○）

※ひとり親家庭の方は、該当する部分のみお答えください。（以下、同）

		フルタイムで働いている (働きたい)	パートタイムなどで働いている (働きたい)	専業主婦(夫)
①現在の状況	(1) 母親	1	2	3
	(2) 父親	1	2	3
②1年以内の希望	(1) 母親	1	2	3
	(2) 父親	1	2	3

「パートタイムなど」に○をつけた方は、1日の勤務時間と1週間の勤務日数（現状と希望）を数字でご記入ください。

①-1 現在の勤務状況	(1) 母親	1日 () 時間	週 () 日
	(2) 父親	1日 () 時間	週 () 日
②-1 希望の勤務状況	(1) 母親	1日 () 時間	週 () 日
	(2) 父親	1日 () 時間	週 () 日

問 13 昨年（2022年）のあなたの世帯の家族全員の収入の合計額（手取り収入）をお答えください。（1つに○）

※単身赴任などのために一時的に別居している方も含みます。

※収入は、税金や社会保険料を払った後の額でお答えください。

※株式配当などの副収入、公的な援助・手当や養育費・仕送りを含めて合計してください。

1. 50万円未満	10. 450～500万円未満	19. 900～950万円未満
2. 50～100万円未満	11. 500～550万円未満	20. 950～1,000万円未満
3. 100～150万円未満	12. 550～600万円未満	21. 1,000～1,100万円未満
4. 150～200万円未満	13. 600～650万円未満	22. 1,100～1,200万円未満
5. 200～250万円未満	14. 650～700万円未満	23. 1,200～1,300万円未満
6. 250～300万円未満	15. 700～750万円未満	24. 1,300～1,400万円未満
7. 300～350万円未満	16. 750～800万円未満	25. 1,400～1,500万円未満
8. 350～400万円未満	17. 800～850万円未満	26. 1,500万円以上
9. 400～450万円未満	18. 850～900万円未満	

平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況についておうかがいします。

問 14 宛お子さんは現在、幼稚園や保育所、認定こども園などを利用されていますか。
(1つに○)

1. 利用している	2. 利用していない
-----------	------------

問 14-1 お子さんが、現在、定期的に利用しているサービスと、今後利用したいサービスは何ですか。「現在」と「今後」の枠内に○をつけてください。
(○はいくつでも)

サービス	内 容	①現在↓ (利用中)	②今後↓ (希望)
1. 幼稚園	通常の就園時間の利用	○	○
2. 幼稚園の預かり保育	通常の就園時間を延長して預かるサービスのうち定期的な利用のみ	○	○
3. 私立の認可保育所	国が定める最低基準に適合した施設で、都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの(私立)	○	○
4. 認定こども園	幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設	○	○
5. 小規模な保育施設	国が定める最低基準に適合した施設で、市町村の認可を受けた定員がおおむね6~19人のもの	○	○
6. 家庭的保育	保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育するサービス	○	○
7. 事業所内保育施設	企業や病院が主に従業員用に運営する施設	○	○
8. 企業主導型保育施設	一定の条件を満たした企業(複数共同も可)が設置し、地域の子どもなどを受け入れる施設	○	○
9. その他の認可外の保育施設 (託児所等を含む)		○	○
10. 居宅訪問型保育	ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育するサービス	○	○
11. ファミリー・サポート・センター	地域住民が子どもを預かるサービス	○	○
12. その他 ()		○	○

問 14-2 平日に定期的に利用している教育・保育のサービスについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。(数字で記入)

※時間は、必ず 24 時間制でご記入ください。(例) ×午後 6 時 ⇒ ◎18 時

①現在の利用状況	②希望する利用状況
1 週当たり () 日	1 週当たり () 日
1 日当たり () 時間	1 日当たり () 時間
() 時～() 時	() 時～() 時

問 14 で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問 14-3 平日に定期的に教育・保育のサービスを利用している理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 子どもの教育や発達のため
2. (子育て・教育をしている方が) 現在就労している
3. (子育て・教育をしている方が) 就労予定がある／求職中である
4. (子育て・教育をしている方が) 家族・親族などを介護している
5. (子育て・教育をしている方が) 病気や障がいがある
6. (子育て・教育をしている方が) 学生である
7. その他 ()

問 14-1 の②今後で「1」または「2」に○をつけ、かつ「3」～「12」に○をつけた方)のみ

問 15 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合も含む)の利用を強く希望しますか。(1つに○)

1. はい
2. いいえ

問 14 で(幼稚園や保育所、認定こども園などを)「2. 利用していない」に○をつけた方のみ

問 16 利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. (利用したいが) 保育・教育のサービスに空きがない
5. (利用したいが) 経済的な理由でサービスを利用できない
6. (利用したいが) 延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、サービスの質や場所など、納得できるサービスがない
8. 子どもがまだ小さいため () 歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他 ()

問 17 教育・保育サービスを利用したい場所はどこですか。(いずれかに○)

1. 紀の川市内
2. 紀の川市以外(市町村名:)

地域の子育て支援事業（サービス）の利用状況についておうかがいします。

問 18 お子さんはこれまで、地域子育て支援センターを利用したことがありますか。
（1つに○）

ある場合は、おおよその利用回数をお答えください。（数字で記入）

※地域子育て支援センターとは、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場です。

1.	利用したことがある （那賀子育て支援センター／桃山子育て支援センター ／レイモンド子育て支援センター … のいずれか）	1 週当たり（ ）回 もしくは 1 ヶ月当たり（ ）回程度
2.	利用したことはない	

問 19 地域子育て支援センターの利用について、希望をお聞かせください。（1つに○）
また、希望する利用回数をお答えください。（数字で記入）

1.	利用していないが、今後利用したい	1 週当たり（ ）回 もしくは 1 ヶ月当たり（ ）回程度
2.	すでに利用しているが、 今後利用日数を増やしたい	1 週当たり（ ）回 もしくは 1 ヶ月当たり（ ）回程度
3.	新たに利用したり、 利用日数を増やしたいとは思わない	

問 20 下記の①～⑨について、A～C のそれぞれにお答えください。
（A～Cのそれぞれについて、「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに○）

	A	B	C
	知っている	これまでに 利用したこと がある	今後 利用したい
①桃山／那賀／レイモンド 子育て支援センター	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②赤ちゃん広場／子育て教室	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③保健師の情報・相談事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④子育て世代包括支援センター （はぐくみサポート紀の川）	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤家庭児童相談室（こども課内）	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥保育所や保育園の園庭等の開放	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

⑦教育相談員／スクールカウンセラー	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧ファミリー・サポート・センター (そらまめサポート)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨和歌山県子ども・女性・障害者 相談センターの相談事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

※⑦教育相談員、スクールカウンセラーは、市内各小・中学校で相談事業を行っています。

⑧ファミリー・サポート・センターは、紀の川市では「いわで・きのかわファミリー・サポート・センター」(そらまめサポート)として実施しています。

土曜・休日や長期休暇中の教育・保育サービスの利用希望についておうかがいします。

※教育・保育サービスとは、幼稚園、保育所、認定こども園、認可外保育施設などを指します。
5 ページ問 14-1 の表をご参照ください。

問 21 土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育サービス利用の希望はありますか。
(それぞれ 1 つに○)
希望がある場合は利用したい時間帯 (24 時間制) をお答えください。(数字で記入)

	利用希望	利用したい時間帯
(1) 土曜日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に 1～2 回は利用したい	→ () 時から () 時まで
(2) 日曜日・祝日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に 1～2 回は利用したい	→ () 時から () 時まで

問 21 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に 1～2 回は利用したい」に○をつけた方のみ

問 21-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他 () |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|

定期的に教育・保育のサービスを利用していると答えた保護者の方（問14で「1」に○をつけた方）のみ
⇒利用していらっしゃらない方は、問23へ

問22 この1年間に、お子さんが病気やケガでサービスが利用できなかったことはありますか。（いずれかに○）

1. あった ⇒ 問22-1へ

2. なかった ⇒ 問23へ

問22-1 お子さんが病気やケガでサービスが利用できなかった場合に、どう対処しましたか。

（○はいくつでも）

○をつけたものは、それぞれの日数もお答えください（数字で記入）

※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください

過去1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	日
2. 母親が休んだ	日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	日
5. 病児・病後児の保育を利用した(保育所(園)等のサービスを含む)	日
6. ベビーシッターを利用した	日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
9. その他()	日

問22-1で「1.」「2.」のいずれかに○をつけた方のみ

問22-2 その際、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。

（1つに○）

また、何日くらい利用したいと思いましたか。（数字で記入）

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日 ⇒ 問22-3へ

2. 利用したいとは思わない

⇒ 問22-4へ

問22-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方のみ

問22-3 上記の目的で子どもを預ける場合、どんな形が望ましいと思いませんか。

（○はいくつでも）

1. 幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科等の病院に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育するサービス
(例：ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

問 24 以下のア～エの理由で、年間何日くらい、宿泊を伴う一時預かりを利用する必要があると思いますか。(番号は1つに○、記号はいくつでも○)
また、必要な日数をお答えください。(数字で記入)

1. 利用したい ⇒計()日	ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、 リフレッシュ目的	日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や 親の通院 等	日
	ウ. 不定期の就労	日
	エ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	日
	オ. その他()	日
2. 利用する必要はない ⇒ 問 25 へ		

問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方のみ

問 24-1 お子さんを預ける場合、下記のいずれが望ましいですか。(○はいくつでも)

1. 大規模施設で子どもを保育する(例: 幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを保育する(例: 地域子育て支援センター等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する (例: ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

問 25 この1年間に、保護者の用事により、お子さんを、泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(番号は1つに○、記号はいくつでも○)
預けた場合は、それぞれの日数もお答えください(数字で記入)

1年間の対処方法		日数
1. あった	ア. 親族・知人にみてもらった	泊
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護するサービス)	泊
	ウ. 「イ」以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター 等)を利用した	泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
	カ. その他()	
2. なかった ⇒ 問 26 へ		

問 25 で「1. あった ア. 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方のみ

⇒ ア. 以外を選択した方は 問 26 へ

問 25-1 その場合の難しさはどの程度でしたか。(1つに○)

1. 非常に困難

2. どちらかという困難

3. 特に困難ではない

お子さんの放課後の過ごし方についておうかがいします。(お子さんが5歳以上の方)

⇒ お子さんが5歳未満の方は、問 28 へ

問 26 お子さんが小学校に上がった後、放課後の時間を、どこで過ごさせたいですか。

(○はいくつでも)

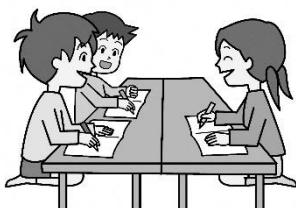
希望する週あたり日数と時間(24時間制)もお答えください。(数字で記入)

(1) 低学年(1~3年生の間)

1	自宅	週()日くらい
2	祖父母宅や友人・知人宅	週()日くらい
3	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週()日くらい
4	放課後児童クラブ(学童保育)	週()日くらい ⇒下校時から ()時まで
5	ファミリー・サポート・センター(そらまめサポート)	週()日くらい
6	その他(図書館、公園など)	週()日くらい

(2) 高学年(4~6年生の間)

1	自宅	週()日くらい
2	祖父母宅や友人・知人宅	週()日くらい
3	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週()日くらい
4	放課後児童クラブ(学童保育)	週()日くらい ⇒下校時から ()時まで
5	子どもの居場所づくり	週()日くらい
6	ファミリー・サポート・センター(そらまめサポート)	週()日くらい
7	その他(図書館、公園など)	週()日くらい



「子どもの居場所づくり」とは？

放課後一人で過ごさなければならない子どもを含む主に小学校4年生から6年生の児童を対象に、公民館や学校の空教室等を活用し、地域の方々の協力を得ながら、学習支援や大人との交流活動を行う場を提供するものです。

問 26 の (1) または (2) で「4. 放課後児童クラブ (学童保育)」に○をつけた方のみ

問 27 土曜日と日曜日・祝日、または夏休みや冬休みなどの長期休暇中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(それぞれ1つに○)
また、利用したい時間帯 (24 時間制) をお答えください。(数字で記入)

	希望	利用したい時間帯
(1) 土曜日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1~2回は利用したい	→ () 時から () 時まで
(2) 日曜日・祝日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1~2回は利用したい	→ () 時から () 時まで
(3) 夏休み・冬休み など長期休暇中	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1~2回は利用したい	→ () 時から () 時まで

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についておうかがいします。

問 28 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
(それぞれ1つに○)

(1) 母親	(2) 父親
1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない ⇒ 問 28-1 へ	1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない ⇒ 問 28-1 へ

問 28 で「3. 取得していない」に○をつけた方のみ

問 28-1 育児休業を取得しなかった理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった 4. (取得したら) 仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育所 (園) などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 制度を利用する必要がなかった (配偶者が家にいる、祖父母や親族にみてもらえるなど) 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場 (自営業、農業等含む) に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らず、仕事を辞めた 15. その他 ()

問 28-2 以下の制度をご存じですか。(1つに○)

- ①お子さんが1歳(一定の要件を満たす場合は2歳)になるまで育児休業が取れる
- ②満3歳になるまでの育児休業等の期間は健康保険や厚生年金保険の保険料が免除になる

1. 育児休業、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業、保険料免除のいずれも知らなかった

問 28 で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方のみ

⇒ 該当しない方は、問 29 へ

問 28-3 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つに○)

(1) 母親	(2) 父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である ⇒ 問 28-9へ	2. 現在も育児休業中である ⇒ 問 28-9へ
3. 育児休業中に離職した ⇒ 問 29 へ	3. 育児休業中に離職した ⇒ 問 29 へ

問 28-3 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみ

問 28-4 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(それぞれ1つに○)

(1) 母親	(2) 父親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

- ※①年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合
 ②年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合
 …いずれも「1.」を選択してください。

問 28-5 お子さんが何歳何ヶ月のときに育児休業から職場に復帰しましたか。また、何歳何ヶ月まで取りたかったですか(希望)。(数字で記入)

(1) 母親	(2) 父親
実際の取得期間： 歳 ヶ月	実際の取得期間： 歳 ヶ月
希望の取得期間： 歳 ヶ月	希望の取得期間： 歳 ヶ月

問 28-5 で実際の復帰と希望が異なる方のみ

問 28-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお答えください。

(1) 「希望」より早く復帰した方（それぞれ〇はいくつでも）

(1) 母親	(2) 父親
1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他（ ）	5. その他（ ）

(2) 「希望」より遅く復帰した方（それぞれ〇はいくつでも）

(1) 母親	(2) 父親
1. 希望する保育所に入れなかったため	1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他（ ）	6. その他（ ）

問 28-3 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に〇をつけた方のみ

問 28-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

(それぞれ1つに〇)

(1) 母親	(2) 父親
1. 利用する必要がなかった	1. 利用する必要がなかった
2. 利用した	2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)	3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)

体罰・虐待・しつけ等についておうかがいします。

問29 次の行為の中で「体罰」と思うものすべてに○をつけてください。

1. 何度注意しても同じことをするので、無視した
2. きょうだいのうち一人だけ成績が悪いので、他のきょうだいと比べてけなす
3. 言葉で注意して聞かないので、頬を叩いた
4. 道路に飛び出したので手を掴んで引っ張った
5. 他人のものを取ったので、お尻を叩いた
6. 大切なものを壊したので、長時間正座をさせた
7. 宿題をしなかったので、夕ご飯を与えなかった
8. 友だちを殴ってケガをさせたので、同じように子どもを殴った
9. 掃除をしないので、雑巾を顔に押し付けた
10. 子どもに腹が立ちすぎて、産まれてきたことを否定した

問30 虐待は「身体的虐待」「性的虐待」「ネグレクト」「心理的虐待」の4種類に大きく分類されますが、次の保護者の行為の中で「虐待」と思うものすべてに○をつけてください。

1. たたく、ける
2. 食事を与えない
3. 戸外に締め出す
4. 子どもの性器を触るまたは子どもに性器を触らせる（教唆を含む）
5. 子どもに性器や性交を見せる
6. 子どもの意思に反して登校、登園させない
7. 食事を与えることができない、適切な食事を与えない
8. 衣服・住居が極端に汚く不衛生
9. 夜間子どもだけを家に置いて保護者が長時間出かける
10. 祖父母、きょうだい保護者の恋人など第三者からの虐待行為を放置する
11. ことばで脅かす
12. 子どもを無視する
13. 他のきょうだいと著しく差別的な扱いをする
14. 子どものきょうだいに虐待行為を行う（他のきょうだいに見せる）
15. 子どもの前で夫婦喧嘩をする（子どもに夫婦喧嘩を見られる）

問31 「しつけ」のためであれば、子どもへの「体罰」や「虐待」に当たる行為は、するべきだと思いますか。（1つに○）

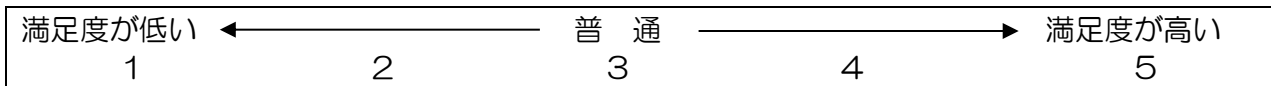
1. 積極的にすべきである
2. 必要に応じてすべきである
3. 他に手段がないと思ったときのみすべきである
4. 決してすべきではない

紀の川市の子育て支援施策についておうかがいします。

問 32 紀の川市では本年度より、乳幼児を抱える保護者の皆さんが気軽に外出できるように、授乳やおむつ替えができる場所のある公共施設を「赤ちゃんの駅」として登録しています。今後、外出中に利用したいですか。(1つに○)

- | | | |
|----------|------------|----------|
| 1. 利用したい | 2. 利用したくない | 3. わからない |
|----------|------------|----------|

問 33 紀の川市の子育ての環境や支援制度への満足度について、5段階評価でお答えください。(1つに○)



問 34 あなたは、今後も紀の川市に住み続けて子育てをしたいと思えますか。(1つに○)

- | | | |
|-----------|-------------|----------|
| 1. 住み続けたい | 2. 住み続けたくない | 3. わからない |
|-----------|-------------|----------|

問 35 最後に、紀の川市の子育ての環境や支援に関してご意見やご希望、子育てについてのお悩みやお困りごとなどがございましたら、ご自由にご記入ください。



調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。